

特定非営利活動法人 子どもに無煙環境を推進協議会 理事会及び総会 議事録 (敬称略)

【日時】 2005年(平成17年)4月18日(月)午後2時30分から4時15分まで

【場所】 (財)大阪がん予防検診センター 6F会議室
(大阪市城東区森の宮1-6-107 06-6969-6711)

理事会議事録(設立後第7回,通算18回目)

- 1.出席者及び定足数の確認を行い,以下のように理事会は成立している。
理事総数 20人
出席者数 19人(委任状を含む),他に監事が出席
- 2.議長に若林 明,書記に野上浩志を選出した。
・議事録署名人として,議長,及び大島 明の2人を選出した。
- 3.議長が,特定非営利活動法人 子どもに無煙環境を推進協議会の理事会の開会を宣言した。
・若林 明会長から,以下の挨拶(要旨)があった。
定款第3条に本会の目的を明記しているが,子ども達を守る一環として無煙環境のための社会要因の改善が不可欠で,社会全体の改善にもつながることで,市民社会の民の努力を高めて行くことが重要。子ども達のライフスキルを高めるためにも,本会の活動は意義がある。家庭・地域・行政等とも連携して進める気運が必要。たばこ規制枠組条約も発効し,なお一層のご協力をお願いします。
- 4.各号議案について審議した。
第1号議案 2004年度の事業報告が久保理事よりあった。
 - 1.「子どもの周りの無煙環境づくり」の啓発事業を行った(第17回継続事業)。
 - (1)啓発ポスターを24万枚制作し,全国各所に無料送付・掲示した(8月~10月)。
 - (2)「たばこはやめて!-子どもの願い,みんなの願い」をテーマにコンクールを行った(紙芝居・絵本,マーク,標語・川柳・ネーミング)。締め切りは12月13日で,全国から,紙芝居・絵本は106点,マークは1,046点,標語・川柳・ネーミングは14,854点,合計 16,006点の作品が寄せられた。ポスター部門は今回は予算等の関係で見送った。
 - (3)コンクールの審査会を1月25日に行い,入賞を49点選定した。最優秀として,厚生労働大臣賞,文部科学大臣賞が授与され,大阪府下の優秀作品に大阪府知事賞,大阪府教育委員会賞が授与された。入賞者には,賞状と記念品の図書券などを送付した。
 - 2.前回までのコンクールの入選紙芝居と絵本を活用して紙芝居「けむりの部屋」,絵本「王さまのけむりと少年」を各700冊,及び人形劇ビデオ「王さまがたばこをやめた日,ぼくのきれいなもの」を300本,制作発刊した。(以上,お年玉付年賀葉書寄附金交付事業)
 - 3.コンクールの入選ポスターと標語を活用して,2005年用カレンダーを制作した(協賛:ファイザー;2004年用は制作を見送ったが,復活要請があったので制作した)。
 - 4.2004年5月31日の世界禁煙デーにあわせ「受動喫煙防止の健康増進法施行1周年

の現状と課題」を主催して（大阪府・大阪市が共催）行った（ほっとなにわ塾，参加者約100人）。

- ・内容は，受動喫煙防止の事例紹介（大阪市立大学医学部病院，堺市，和歌山県），受動喫煙防止の大阪府内と全国の現状，デジタル紙芝居の上演，啓発グッズの展示などであった。
- 5．たばこ規制枠組条約（WHO-FCTC）の日本政府の国連本部での受諾批准（6月8日，19カ国目）を受け，条約発効記念の催しを，本会，及び日本医師会・看護協会・薬剤師会，日本禁煙推進医師連盟など11団体で実行委員会を作って，11月27日に日本医師会大講堂で開催した。出席者は約330人で盛会であった。講師には，関係省庁の担当官，禁煙推進議員連盟などベストと思える方々をお願いした。
 - ・本条約は，40カ国の批准で発効するが，当初考えていたよりもずれ込んで，催しの3カ月後の2005年2月27日に発効したが，今後の条約の実効推進の弾みとなり得る実りある催しであった。
- 6．大阪府の委託事業「大阪・禁煙推進メーリングネットワーク事業」を5月31日より始動させた。また同じく「学校等の受動喫煙防止の実態調査」を行った。
- 7．無煙環境通信の発刊，スクラップ情報の提供，関連諸要請，ホームページでFCTCのQ & Aなど諸情報を発信した。
- ・以上の報告の後，以下の意見があった。
 - (1) FCTCの発効記念の催しは，関係機関の協力で，当初の企画以上の成果があって良かった。今後のなお一層の努力を期待したい。
 - (2) 厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会でも，たばこ対策の中間評価があるなど，動きを押していくために，民の努力が必要とされている。
- ・以上の意見を踏まえ，報告を異議なく議決した。

第2号議案 2004年度の収支決算報告が野上理事（会計担当）よりあった。

- ・お年玉付郵便葉書寄附金の交付等で啓発事業を行うことができた。ただし4分の1は自己負担で，送料やボランティア費用などは出ないので，やりくり努力した。本交付申請は，2005年度は出来なかった。申請は隔年毎になった。
- ・以上の報告を異議なく議決した。
- ・上記の監査報告が薄監事よりあった。「事業運営及び会計処理を監査した結果，ともに適正であると認めます。」との報告を了承した。

第3号議案 2005年度の事業計画が久保理事よりあった。

- 1．「子どもの周りの無煙環境づくり」の啓発事業を行う（第18回継続事業，予算が確保できれば）。
 - (1) 啓発ポスターを制作し，全国各所に無料送付・掲示する（8月頃～10月）。
 - (2) 「たばこはやめて！」コンクールを行う（ポスター，マーク，標語部門を予定）。締め切りは12月中旬，審査会は1月中旬に行う。
 - (3) 前回までの入選紙芝居・絵本を活用して，デジタル教材（CD）を制作し，あるいはホームページに掲載する。（自主事業）
- 2．2005年5月31日の世界禁煙デー・大阪記念の催しを，大阪の保健医療5団体及び行政と連携して8者で実行委員会を作り，「受動喫煙防止の取り組みの現状と今後」（仮題）をテーマに開催する。事務局は本会が受け持つ。
- 3．大阪府の委託事業「大阪・禁煙推進メーリングネットワーク事業」を継続する。
- 4．たばこ規制枠組条約のQ & Aをホームページに掲載し，条約の実効的対策の要請などを行う。これらに関連し，子ども・非喫煙者の受動喫煙防止の実態調査と改

善要請（健康増進法第25条の改正）、未成年者の喫煙防止（未成年者喫煙禁止法の改正等）、タバコ税率の大幅な引き上げなどの取り組みを進める。

5. 無煙環境通信の発刊，スクラップ情報の提供，関連事業，ホームページで諸情報を発信する。

第4号議案 2005年度の収支予算の説明が野上理事よりあった。

- ・事業予算の細目について説明した。お年玉寄附金の申請は隔年毎になって、今回は申請出来なかった。啓発事業予算が確保出来ていないが、助成申請や製薬会社等への協賛申請などに努力して、可能であれば啓発事業を継続し、確保できた予算の範囲内で行いたい。
- ・自主事業として、これまで発刊した紙芝居や絵本の絵をCD化し、文は添付して、液晶プロジェクターで上演読み聞かせができる教材を制作提供したい。
- ・健康増進法が2003年5月に施行され、またたばこ規制枠組条約が本年2月に発効したが、受動喫煙防止、及び未成年者喫煙防止の対策推進の課題がまだ多々ある。全国的な視野でこれらの諸活動を担う団体が数少ない現状があるので、引き続き努力が必要とされている。
- ・以上の事業案、予算案について以下の意見があった。
 - (1)指導者用の教材は他で提供されているが、本会のような紙芝居・絵本類はないので続ける意義がある。事務局より、本は保管スペースのネックがあるので、当面はCD化を試みたい、旨発言があった。
 - (2)タバコ税率の引き上げは、日本医師会も提案しているので、関連医療保健機関等と連携するなど、署名など有効な方法を模索する。
- ・以上の意見・論議を踏まえ、上記2議案を異議なく議決した。

第5号議案 定款の改正について、野上理事より説明があった。

- ・事務所の室番号を入れる（第2条、定款が現住所証明となる場合があるため）
 - ・理事の定員を8人以上 3人以上（第6条、NPO法規定と同じく）
 - ・理事の選出を理事会選任 総会選任（第7条、総会の開催日程の縛りをなくすため）
 - ・理事会・総会の開催案内を1週間前までに 5日前までに（第11条9、第13条9、NPO法規定と同じく）と改正する。
- 以上を異議なく議決した。改正定款は、大阪府の認証手続きが必要。

5. その後、役員紹介があった。

- ・理事の任期は2006年4月23日まで（次回総会がそれ以降に開催された場合は定款の変更に伴いその日まで）なので、よろしくお願ひします。
- ・各々、自己紹介・挨拶があった。

6. 議事録に署名人が署名捺印をすることを確認し、理事会を終了した。

総会議事録（第8回目）

1. 出席者及び定足数の確認を行った。

正会員数総数 23人

出席者数 22人（委任状を含む）、監事1人

2. 議長に若林 明，書記に野上浩志を選出した。

- ・議事録署名人として、議長、及び大島 明の2人を選出した。

3. 議長が、特定非営利活動法人 子どもに無煙環境を推進協議会の総会の開会を宣言し

た後、理事会の報告、各号議案の議決の報告が議長よりあり、定款改正を含め了承し、全会異議なく議決した。

- ・議事録に署名人が署名捺印をすることを確認し、総会を終了した。
- 4. 今後の日程等について、野上理事から説明があった。
- ・事業報告を、大阪府に近々提出したい（期限は6月末）。
- ・5/31の世界禁煙デーの記念イベントを、近々実行委員会を開いて、開催へ向け動きたいので、5/31の参加出席及び広報に協力をお願いします。
- ・必要があれば臨時理事会を開催するが、特にその必要がなければ、「お知らせ」で経過を逐次お送りして持ち回り理事会に替えたい。特に急ぐ場合は、ファクスで連絡したい。次年度理事会を4月下旬～5月上旬に開催予定したい。

書記 理事 野上浩志 印

以上の理事会及び総会の議事録に相違がないので、署名捺印します。

2005年（平成17年）4月18日

議事録署名人 議長（会長） 若林 明 印

議事録署名人 理事 大島 明 印